

与野西北八王子学校区学校運営協議会会報

令和6年度コミュニティ・スクール始動！



～ めざす子ども像の具現化に向けた取組を協議 ～

6月6日（木）に第1回与野西北八王子学校区学校運営協議会が八王子中学校で開催されました。与野西北小学校と八王子中学校は学校区が同じで、各校のめざす子ども像も近いことから今年度も2校合同でのコミュニティ・スクールを実施となります。

はじめに、委嘱状の交付を行い、学校運営協議員24名による令和6年度学校運営協議会が始動しました。

第1回学校運営協議会では、改めてコミュニティ・スクールは学校が抱えている課題等を解決する組織であることや、学校・地域・家庭が協働して地域の未来を担う児童の育成に携わること等について確認を行いました。その後、めざす子ども像を昨年度に引き続き「地域によって育まれる『輝くひとみ』の子どもたち」に決定しました。

熟議では、小学校グループと中学校グループに分かれ、目標具現化に向けて意見交換を行いました。各グループから出た主な意見は以下の通りです。

小学校グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度より登校班がなくなり、登下校時に危険な状況がある。 ・各家庭における登下校の安全についての話し合い。 ・保護者の付き添い登校のみならず、地域の方による見守りや付き添い ・午後の市内一斉放送時に合わせたボランティアによる見守り。 ・自転車の乗り方等に地域の方に積極的声掛けをお願い。 ・不審者対策として名札の着用等が必須。 ・小学校におけるスケアードストレイト方式による安全教室の実施ができないか。 ・小中合同引き渡し訓練時にイベントを企画するなど、地域の方との関係づくり実施。 	
中学校グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と共に八中生に防災ボランティア意識の育成を図る取組を進める。 …災害発生時には主体的に地域貢献できる中学生の存在が不可欠 ・地域の防災行事への生徒参加 ・防災マップの作製継続 ・防災体験活動の充実 ・被災地での現状や防災知識に関する講演会等の実施 ・有事に備えた家庭教育の充実 	

小学校では、「登下校の安全確保」、中学校では、「防災教育充実に向けた地域との取組」を重点課題とし、これまで取り組んできた家庭、地域、学校による「挨拶」については共通課題とすることになりました。

その他、会長・副会長の選出、各学校の学校経営の基本方針等のさいたま市学校運営協議会規則第5条に基づいた承認やいじめ防止対策委員会について話し合いが行われました。

10月末予定の第2回学校運営協議会に向けて、より充実した取組を推進していきます。